

- 地方公共団体が、廃校や古民家等の遊休公的施設を活用する「スモールコンセプション」に円滑に取り組めるよう、プロジェクトの初期段階における様々な課題の解決をサポートする**専門家の派遣**を行う。
- 具体的には、対象となる遊休公的施設を含む**エリアのビジョン**、当該**施設の現況**、当該**施設に求められる用途・構成・運営方針**や**事業手法等**を定める**プロジェクトの構想の策定**を目指す。

プロジェクトの構想の策定

エリアビジョン検討	<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる遊休公的施設を含むエリアの目指す方向性・ビジョンの検討 ・地域住民の意向の把握 等
施設現況調査	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断、法適合状況の確認、設備更新を含む施設の改修計画の検討 等
市場調査	<ul style="list-style-type: none"> ・エリアが求める建物の用途・構成・運営等に関するマーケティング ・受託事業者となり得る企業の発掘 ・収益性の確保等のための、周辺施設・事業との連携・バンドリングの検討 等
事業手法検討	<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設の利活用に最適な官民連携手法の検討 等

エリアのビジョン、遊休公的施設の現況、当該施設に求められる用途・構成・運営方針や事業手法等を定める**プロジェクトの構想を策定**

“スモールコンセプション”とは

廃校等の空き施設や、地方公共団体が所有する古民家等の空き家について、民間事業者の創意工夫を最大限に生かした小規模な官民連携事業により、地域課題の解決やエリア価値の向上につながる取組。

goodhouse (辰野町)
遊休公有住宅を移住希望者の確保・人口流出防止策とした**賃貸戸建てへと再生**



写真提供: 株式会社goodhood

事業スキーム

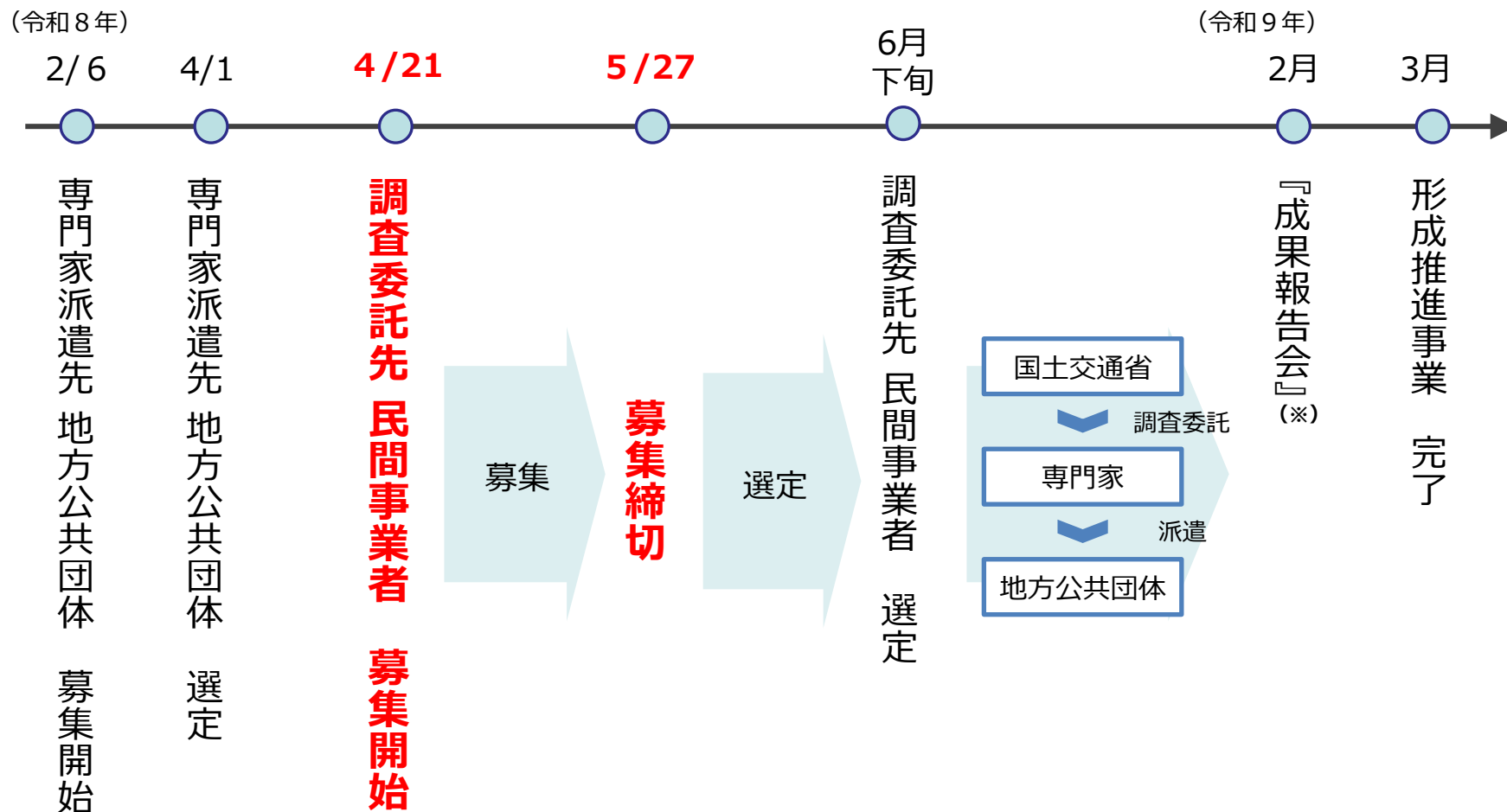


オーベルジュ オーフ (小松市)
廃校を学び・食・農体験ができる**里山の活動拠点**として**利活用し、里山地域の活性化を実現**



写真提供: 小松市、スーパープロジェクト株式会社

事業実施スケジュール



※ スモールコンセッションプラットフォームにて、令和9年2月頃に開催予定のイベントにおいて、本事業にて取りまとめる「プロジェクトの構想」等を用いて、検討成果を地方公共団体及び民間事業者より報告していただく予定です。